

10BASE-T1S Network Interfacer

EAP(Early Access Product)



Technica Engineering 社の 10BASE-T1S Network Interfacer は 10BASE-T1S と Ethernet をつなぐ製品で、以下の3つの動作モードがあります。

1. Interfacer : 1ポート (コアライセンス) / 3ポート (アドバンスドライセンス) の 10BASE-T1S と RJ45ポート、SFPポート、USB Type-Cポート経由のEthernetポートとのルーティングが可能です。また、このモードではフレームジェネレータ機能が使え、通信経路の物理層確認が簡単に行えます。
2. Switch* : 通常のネットワークスイッチのように自由なルーティングが可能で、T1S間の転送も可能です。また、このモードではVLANフレームにも対応します。
3. Multinode Injector* : 3つの10Base-T1Sポートは同じラインで接続されます。各ポートの内部MACアドレスを設定できるので、任意の10BASE-T1SポートとEthernetフレームの送受信を行うことが可能になります。このモードにより、10BASE-T1Sを用いるデバイスのRBS (Rest Bus Simulation) を効率的に行えるようになります。

なお、10BASE-T1Sポートのバス終端抵抗設定やコーディネータ/フォロワー設定、ノードカウンタやノードID値の設定も可能です。

特徴

- ✓ 10BASE-T1S x3 MQS コネクタ
- ✓ 100BASE-TX x1 RJ45 ポート
- ✓ 100/1000BASE-T1 x 1 H-MTDコネクタ
- ✓ SFP x1 スロット
 - ✓ 100M/1Gbps 対応
- ✓ Type-C USB-Ethernet ポート
- ✓ 動作モード
 - ✓ Interfacer モード
 - ✓ T1SとEthernetの通信変換
 - ✓ Switch モード*
 - ✓ VLAN 対応スイッチ
 - ✓ Multinode Injector モード*
 - ✓ Rest Bus Simulation用
- ✓ PLCA 対応
- ✓ Webサーバーによる設定と状態監視
- ✓ 動作電源 6 ~ 28V、USB-C
- ✓ 消費電力 5 ~ 10 Watt
- ✓ 動作温度 -40℃ ~ +80℃
- ✓ サイズ 100 × 95 × 35 mm
- ✓ 重量 0.3Kg
- ✓ IP保護等級 IP20

* アドバンスド ライセンス必要

1x
MQSコネクタ



1x
USB - Ethernet
(USB Type-C)



1x
100/1000BASE-T1
(H-MTD)



1x
スタンダード・ギガビット・
イーサネット(RJ-45)

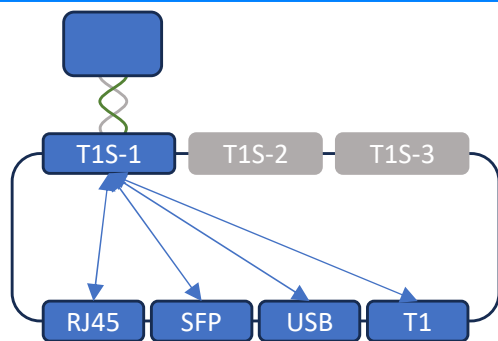


1x
SFP ギガビット
対応スロット

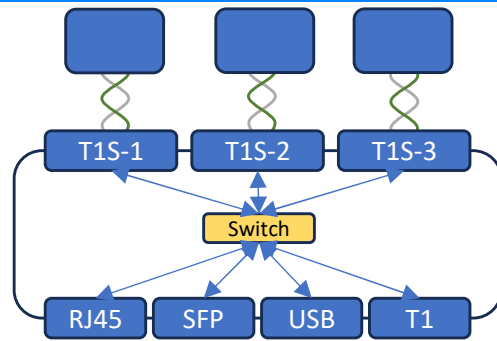


10BASE-T1S Network Interfacer

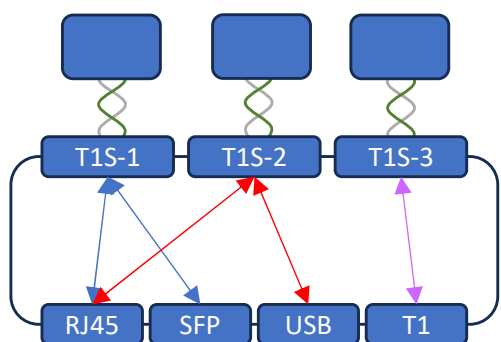
EAP(Early Access Product)



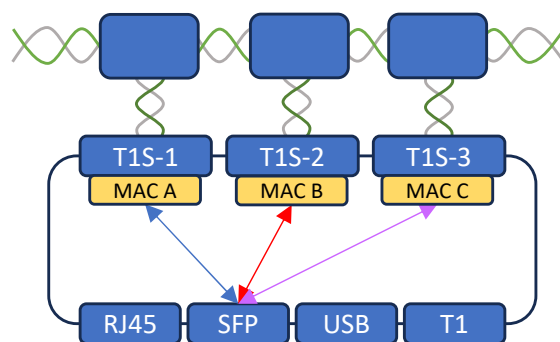
Interfacer モード：コア バージョン



Switch モード：アドバンスド バージョン



Interfacer モード：アドバンスド バージョン



Multinode Injector モード：アドバンスド バージョン

ケーブルセット (別売)



オーダー情報

製品名	型番
Network Interfacer 10BASE-T1S Prototype (本体)	PT-1200
Network Interfacer 10BASE-T1S Cable set (ケーブルセット)	KS-1200
Advanced license package (アドバンスド ライセンス)	TE-1200-AF